

-----11月3日-----

※ 今週のアウトルック (11/3~11/7)

先週は週末に予想外の日銀追加緩和策の発表があり、一気に円安が進みました。ファンダ勢の買い戻しと、ストップロスを巻き込んで急激に円安が進むこととなり、近年稀に見る急上昇だったように思います。

今週は、通常であれば米国雇用統計の結果を睨んだ動きとなるところですが、今週に限っては、円安の上値を模索する展開となりそうです。

先週ドル円は、週末に日銀の追加緩和策発表をきっかけに、112円台前半まで円安ドル高が進んでいます。

今週は本来であれば、米国雇用統計の結果を予想しながらの動きとなるところですが、とりあえずの円安リミットはどのあたりなのか、このあたりが今週の焦点となりそうです。目安が付けづらいだけに、場合によっては急激な乱高下となることもあるかもしれません。

米ドル円の予想レンジは109.5円から114円です。

ユーロ円は急激な円安の波に乗り、140円台前半まで円安が進んでいます。ただ、ユーロドルの底割れによるもう一段の下落リスクは消えておらず、ECBの状況や米国雇用統計の結果次第では、今週にも1.25割れの可能性もあるように思います。その場合、ユーロ円も再び135円から140円のレンジに戻されてしまう可能性が、高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは137円から143円です。

ポンド円も180円目前まで円安が進んでいます。こちら目安がつけづらい状況で、上値模索となるように思います。

ポンド円の予想レンジは175円から185円です。

今週は、とりあえずの円安のリミットがどこまでなのか、模索する展開となりそうですが、場合によっては非常に荒い動きとなることもありえそうな状況です。

**\*免責事項\***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。